



Yomiuri
Symphony
Orchestra

BETHOVEN

ベートーヴェン全集

東京にはCOOLな

読売日本交響楽団 第616回 名曲シリーズ
2018 10.16 火 19:00

サントリーホール
S ¥7,500 A ¥6,500
B ¥5,500 C *sop. out

読売チケットセンター
0570-00-4390
(10時~18時 年中無休)

<https://yomikyo.or.jp>

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（芸術振興費）日本芸術文化振興会
平成30年度（第73回）文化庁芸術振興費補助金

ベートーヴェン全集
第2番 交響曲 第2番
指揮 指揮
二重奏 作風61

GIOVANNI ANTONINI, Conductor
ANTONIA AND LOU, Violin
RAYDI, "Lesja deSablata", Overture, op. 61
BEETHOVEN: Violin Concerto in D major, op. 36
BEETHOVEN: Symphony No. 2 in D major, op. 18
Popular Series, No. 616 / Tue. 16th Oct. 2018 19:00 / Suntory Hall

BETHHOVENの革新性 時代を超える普遍性

楽聖ベートーヴェンは、交響曲の概念を一新させた。モチーフの徹底的な利用、標題性への挑戦、編成の拡大や新たな楽器の使用など、その革新性は枚挙にいとまがない。作曲家の類まれな音楽性に加え、「新しさ」が生まれた背景には貴族社会が近代市民社会へと転換し、市民が聴衆となった「新しい時代」の誕生がある。ベートーヴェンの作品には、新たな時代の精神が息づいているのだ。本日演奏する交響曲第2番では、それまで宮廷での優雅な舞踏である「メヌエット」が置かれていた楽章に、交響曲史上初めて、自由で生命力あふれる「スケルツォ」を置いた。そうした革新的な試みは当時、驚きと歓喜をもって迎えられたという。現代という時代は今なお、ベートーヴェンの精神とともに普遍性を有し、色あせない魅力

を放っている。そんなベートーヴェンの作品を古楽界の鬼オアン・トニーニが振る。読響初登場の彼は、過激な鋭角系古楽アンサンブルとして名を轟かせる「イル・ジャルディーノ・アルモニゴ」を創設し、バロックや古典派音楽に“革命”をもたらしたカリスマだ。2010年ベルリン・フィルに客演した際にもベートーヴェンの躍動感第2番を披露し、切れ味鋭い解釈で話題を呼んだ。豊富な序奏、効果的なアクセント、スケルツォの躍動感など、ベートーヴェン唯一のヴァイオリン協奏曲でソロを務めるのは、多彩な音色と完璧な技術で世界中の聴衆を魅了する“ヴァイオリンの女王”ムローヴァ。アン・トニーニ率いる“イル・ジャルディーノ・アルモニゴ”のヴァイヴァルティの協奏曲で絶賛される一方、ポピュラー音楽とのクロスオーバーに挑戦するなど、旺盛な好奇心で活動の幅を広げている。雄大さと甘美な歌心をそなえた名曲で、彼女の深化した音楽性を確かめていただきたい。

ヴァクトリア・ムローヴァ Viorica Munteanu
上品な深みのある美しい声、完璧な技術、深い知性を兼ね備えた現代最優秀のヴァイオリニスト。シベリウス国際コンクール、チャイコフスキー国際コンクールで優勝。これまでに、アバド、マゼール、メータ、ウルド、ムレーヴ、小澤征爾らの指揮でウィーンフィル、ベルリン・フィル、ロンドン・フィル、ポストンなど世界の一流楽団と共演を重ねるほか、バルツァックをはじめとする数々の音楽祭にも出演、バロック音楽に精通し、古楽団体とも多数共演している。CD録音では、フィリップスやオニックス、シベリウスなどから数多くリリースしており、いずれも高い評価を得ている。



シヨヴァンニ・アントニーニ Giovanni Antonini, Conductor
最新の演奏で注目を浴びる音楽界の鬼才。現在、モントリオール・オペラハウスやベルリン・フィル、ロサンゼルス・フィル、サンフランシスコ・フィルなど主要なオーケストラを率いる。これまで、ベルリン・フィル、ロサンゼルス・フィル、サンフランシスコ・フィル、ウィーン・フィル、コンツェルトハウスなど主要なオーケストラと共演し、その全交響曲を録音する企画「ライヴ・2032」を進行中。今年も、ライヴ・2032の録音に力を入れている。自ら指揮し、指揮者としての責任を全うしている。今年も、ライヴ・2032の録音に力を入れている。自ら指揮し、指揮者としての責任を全うしている。



読売日本交響楽団 第616回 名曲シリーズ

2018年 **10月16日(木)** 19時開演

学生券 学生の方は、開演15分前に帰席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことができません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
 ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390 *10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/> *座席選択可/チケット郵送料無料

チケットぴあ 0570-02-9999

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

プレイガイド

サントリーホール S ¥7,500 / A ¥6,500 / B ¥5,500 / C 03-3505-1001
 *東京メトロ南北線「大塚」駅(3番出口)より徒歩約5分
 *東京メトロ銀座線「高池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分